

2015年6月11日 現在

混 浴 温 泉 世 界

mixedbathingworld

別府現代芸術フェスティバル2015「混浴温泉世界」

記者発表資料

開 催 概 要

〈お問い合わせ〉

別府現代芸術フェスティバル「混浴温泉世界」実行委員会事務局
〒874-0933 大分県別府市野口元町2-35 菅建材ビル2階〈NPO法人 BEPPU PROJECT内〉
tel : 0977-22-3560 fax : 0977-75-7012 e-mail : info@mixedbathingworld.com

〈広報に関するお問い合わせ〉

e-mail : press@mixedbathingworld.com

<http://mixedbathingworld.com>

「混浴温泉世界」という考え方

////////////////////////////////////

大地から湯が湧きだし、窪みに溜まる。それは誰のものでもない。

人はそれを慈しみ、自発的に守り維持する。

そして、ここに住む人も旅する人も、男も女も、服を脱ぎ、湯につかり、

国籍も宗教も関係なく、武器も持たずに丸裸で、

それぞれの人生のあるときを共有する。

しかし、つかりつづけければ頭がのぼせ、誰もそのままではいられない。

入れ替わり湯から上がり、三々五々、ここを去っていく。

人は必ずここを立ち去り、再び訪れる。ゆるやかな循環。

ごあいさつ

別府現代芸術フェスティバル「混浴温泉世界」実行委員会は、この夏、別府現代芸術フェスティバル2015「混浴温泉世界」を開催いたします。

源泉数、湧出量とも全国随一である大型温泉観光地、大分県別府市。戦災をまぬがれたこのレトロな町は、近年、鮮度と集客力を失い、中心市街地の空洞化や若者の定住離れが進み、魅力ある地域づくりが最重要課題となっております。このような状況下、まちづくり団体、大学、そして日常的に文化芸術振興を行うアートNPO等の活動によって、単一の価値観ではなく、多様性を受け入れ変化に対応した地域社会を支える文化基盤の創出が図られつつあります。

これらの取組みをますます加速させるため、2009年より3年に1度、文化芸術によって地域の魅力を全国に発信する国際芸術祭、別府現代芸術フェスティバル「混浴温泉世界」を開催して参りました。「地域×アート」の取り組みは、別府市だけではなく大分市や国東半島をはじめ、県内各所で展開されはじめています。2015年4月に開館した大分県立美術館や、夏に実施される「おんせん県おおいたデスティネーションキャンペーン」を機に、大分県内様々な場で展開される「地域×アート」事業との連携を重視し、全国そして世界に向けて大分県の魅力を発信したいと考えております。

今回で3回目となる別府現代芸術フェスティバル「混浴温泉世界」は、「世界は不思議に満ちている」をテーマに、ライブ感溢れる、特徴的な様々なプロジェクトを市内各所で展開いたします。特にツアーでしか体験できない2つのプロジェクトに象徴されるように、コンパクトなエリアでの、場所の理解に基づいた深さを追求する芸術祭の在り方を提示します。

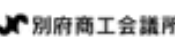
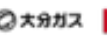
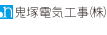
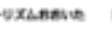
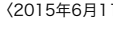
当実行委員会は別府現代芸術フェスティバル2015「混浴温泉世界」を、準備期間を含めて約10年間の活動の集大成と位置づけ、これまでのあり方の芸術祭としては、今回を最終回とすることといたしました。さらなる飛躍に向け、本事業のあり方を今一度見直して参ります。市民が主体となる特徴ある地域活性化を図り、文化創造都市「別府市・大分県」の実現を推進して参ります。

県内外より、多くのみなさまにご来場いただきますようお願い申し上げます。

湯の町「別府」でみなさまのご来県をお待ちしております。

別府現代芸術フェスティバル「混浴温泉世界」実行委員会
実行委員長 中山欽吾

開催概要

- 名称 別府現代芸術フェスティバル 2015「混浴温泉世界」
- 英語表記 Beppu Contemporary Art Festival 2015 'Mixed Bathing World'
- 主催 別府現代芸術フェスティバル「混浴温泉世界」実行委員会
- 共催 
- 会期 2015年7月18日(土)～9月27日(日) ※定休日はプログラムごとに異なる
記念シンポジウムを7月18日(土)に開催。フィナーレイベントを9月27日(日)に開催。
- 会場 大分県別府市内各所
- 助成  平成27年度文化芸術による
地域活性化・国際発信推進事業  一般財団法人 大分放送文化振興財団
- 協賛  Inspiration of JAPAN
A STAR ALLIANCE MEMBER  アサヒビール株式会社  県民も、シェアしたい
-   別府店
-   りみらい信用金庫 NPO法人鉄輪湯けむり倶楽部  
-   野上本舗 別府市観光協会     
-  大分県立美術館 (株)        
- 後援 別府市、大分県教育委員会、別府市教育委員会、公益社団法人ツーリズムおおいた、別府商工会議所
一般社団法人別府市観光協会、別府市中心市街地活性化協議会、大分県民芸術文化祭実行委員会、大分県芸術文化振興会議
別府駅前通商店街振興組合、別府料飲協同組合、大分合同新聞社、朝日新聞社 毎日新聞社、日本経済新聞社大分支局
西日本新聞社、今日新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、エフエム大分、
CTBメディア、ゆふいんラヂオ局、月刊・シティ情報おおいた、有限会社ネキスト 他
※五感に響け 新しい波 第17回大分県民芸術文化祭参加行事
- 協力 おおいたトイレンナーレ実行委員会
- 総合ディレクター 芹沢高志(P3 art and environment 統括ディレクター)
- キュレーター 佐東範一(NPO法人Japan Contemporary Dance Network [JCDN] 代表)
- 料金

プロジェクト	中学生以上	小学生	未就学児
①アートゲートクルーズ	前売券 1,500円 前売券は各公演の前日17時までに予約・支払いを完了させてください。	500円	無料
②ベップ・秘密のナイトダンスツアー	当日券 2,000円		
③永久別府劇場・恐怖の館	500円		入場不可
④わくわく混浴デパートメント	無料		
⑤KASHIMA 2015 BEPPU ARTIST IN RESIDENCE	300円		無料
⑥バスポート (①+②+③+⑤+関連事業および連携企画や店舗・施設の割引・優待など。各プログラム1回限り有効)	3,500円		—
⑦プレミアムバスポート (①+②+③+⑤+カフェトーク+大友良英ライブ+関連事業および連携企画や店舗・施設の割引・優待など。各プログラム何度でも参加可能。)	20,000円 7月17日(金)までの期間限定販売		—

●金額はすべて税込です。●6月11日(木)よりバスポート、前売券販売・予約開始。●バスポート及び各種チケットは混浴温泉世界のWebサイト、JR別府駅構内総合インフォメーションセンター(7月11日開設)、別府現代芸術フェスティバル「混浴温泉世界」実行委員会事務局にて購入できます。●「アートゲートクルーズ」「ベップ・秘密のナイトダンスツアー」は予約時に参加日時をご指定いただきます。定員になり次第締め切りとなります。ご予約はお早めをお願いします。●バスポートをご購入の場合も「アートゲートクルーズ」「ベップ・秘密のナイトダンスツアー」は予約が必要です。●プログラムの性質上、手すりのない階段や薄暗い屋内を歩く行程などが予定されているものがあります。●小学生以下は要保護者同伴。●⑥と⑦のバスポートについては混浴温泉世界のプログラムを1回ずつ体験できるだけでなく関連事業の無料入場券や施設の割引・優待などの特典がつきます。●大分県プレミアム商品券付き宿泊プランをご利用した場合に発行される「おんせん県大分」が混浴温泉世界のチケット購入にご利用いただけます。

見どころ

案内人に導かれ、迷宮のような町を巡る

→ P06~12

ツアー型アートプロジェクト

温泉湧出量日本一を誇り、湯の町として知られる別府。戦災を免れたこの町には、古くから温泉地として培われた歴史や文化、公共温泉を核としたコミュニティが今なお息づいています。「混浴温泉世界2015」の柱は、この魅力的な町の奥深くに潜入していく2つのツアープロジェクトです。アーティストが町の内奥に潜ませた作品を鍵に、未知の世界に誘われる少人数のアートツアー「アートゲートクルーズ」と、町全体を舞台に、思わぬ場で圧倒的な身体に出会う「ベップ・秘密のナイトダンスツアー」。案内人に導かれ、夏の夜を彷徨うアートフェスティバルを、お楽しみください。

アーティストが往来し、変化する ライブ感溢れる屋内プロジェクト

→ P13~18

夏の夜といえばお化け屋敷。「永久別府劇場・恐怖の館」では、元ストリップ劇場を舞台にアーティストが生み出す恐怖と不思議に満ちた空間を体験できます。デパート全体を舞台にした展覧会「わくわく混浴デパートメント」では、100名以上のアーティストが、展示やパフォーマンスで空間を変えていきます。また鉄輪地区では、海外アーティストによる滞在制作の展覧会を開催します。どれも幅広い年齢層が楽しめる、ライブ感溢れるプロジェクトです。

市民文化祭「ベップ・アート・マンス2015」

→ P19

古くから観光地として栄えてきたこの町では、近年、展示会やダンス、音楽、映画上映など、市民による文化的活動が盛んに行われています。「ベップ・アート・マンス」は、毎年別府市内で開催される、文化芸術にまつわる活動を幅広く紹介する市民文化祭月間。2010年に始まり6回目の今年も、多彩なプログラムが町を彩ります。

※71の団体・個人による88のプログラムを予定

無料配布のガイドブックを片手に、大分県各所で 開催されるアートイベントを組み合わせ楽しむ

→ P20~22

夕暮れからのプログラムが充実した「混浴温泉世界2015」は、同時期に開催される多彩なアートイベントと組み合わせ一日を楽しむことをおすすめしています。大分市で開催されるトイレを舞台にした芸術祭「おおいとイレナーレ2015」や、電車を舞台にした「おおいとトレインナーレ」、2014年秋に開催された「国東半島芸術祭」の作品など。大分のアートと地域を紹介するガイドブックを片手に、ぜひもう1泊して、アートも温泉も楽しんでみてください。

テーマ「世界は不思議に満ちている」

別府は魔術的な港町です。不思議への扉がところどころにあって、それが開いているときもあれば閉じているときもある。

そのような場所への敬意を込めて、今回はソフォクレスの「アンティゴネー」でコロスが謳う「世界は不思議に満ちている」という一節を引用しました。

ではなぜ、ここにそんな言葉で説明のできない不思議が現れるのか？それはおそらく、このまちが湯の上に浮かんでいるからです。

男もいる。女もいる。さまざまな国籍の、子どもも大人も老人も、金持ちもそうでない人も、みんながここで、湯の上に暮らしている。港だから人が行き交う。一夜しかいない人。3年を過ごす人。5年いて、ここを出て、長い旅のあとに再び戻ってくる人。人生のすべてをここで過ごし、去っていく人。湯がすべての違いを飲み込んでいきます。不可解なもの、不条理なもの、説明のつかないもの、そんな現代社会が捨ててきたもの、捨ててこようとしてきたものも、湯は平然と飲み込んでここに生かし続ける。

そんな別府に、3年に一度、アーティストの力を借りて、かりそめの混浴温泉世界が現れます。

2009年以来、「混浴温泉世界」ではこの魅力的な土地を自分の足で歩くことを重視してきました。今回はそれを徹底させ、「アートゲートクルーズ」と「ベップ・秘密のナイトダンスツアー」という、ふたつのツアーを中心に組み立てました。「アートゲートクルーズ」は4人のアーティストのそれぞれの世界へと通じる門、アートゲートを巡る旅です。一方、「ベップ・秘密のナイトダンスツアー」は夜の街角で展開するさまざまなダンスを巡る旅。ともにガイドに導かれ、不思議のまちの奥深くに潜入していきます。

そのほかにも2009年の「混浴温泉世界」に出現した「わくわく混浴アパートメント」の発展形である「わくわく混浴デパートメント」や「永久別府劇場・恐怖の館」といった、あらゆる年齢層が楽しめるプロジェクトも用意しました。「混浴温泉ラウンジ」など夜のプログラムも帰ってきます。

心の衣服をすべて脱ぎ去って、夏の夜の夢のような世界に彷徨い込んでみてください。

別府現代芸術フェスティバル2015「混浴温泉世界」

総合ディレクター 芹沢高志

プログラム内容

////////////////////////////////////

アートゲートクルーズ

案内人に導かれ、もうひとつの時間空間をさまよい歩く、
特別な別府アートツアー

- ◎開催日時 毎週 月・木・金 18:00～20:30
毎週 土・日および祝日 16:00～18:30／18:00～20:30
- ◎会場 別府市中心市街地各所
- ◎集合場所 JR別府駅構内総合インフォメーションセンター
- ◎料金 中学生以上 前売券 1,500円／当日券 2,000円、小学生 500円(未就学児無料)
- ◎定員 各回15名(要予約)
- ◎プログラムディレクター 芹沢高志

※作品はツアー参加者のみ鑑賞可能です。 ※定員になり次第締め切りとなります。参加日のご予約はお早めをお願いします。
※プログラムの性質上、手すりのない階段や薄暗い屋内を歩く行程が予定されています。予めご了承ください。
※歩きやすい服装と履物でのご参加をおすすめします。



50年以上前に封鎖された地下街での作品展示

松方正義の発案で明治4年に別府港が開かれて以来、別府は日本の近代化という時代と寄り添って、その姿を変えてきました。空襲を免れたことも幸いし、ここにはさまざまな時代の残り香が今もなおすかに漂っています。大きな歴史ではない、無数の人々のささやかな想いが積層し、その上に今の別府が夢のように浮かんでいる…。

そんな別府の奥深く、今は使われていない建物や入り組んだ路地裏、ひっそりと広がる地下室など、普段は立ち入ることのできない町の内奥で、アーティストたちが場所と対話し、それぞれのエピソードを紡ぎ出します。アートゲートクルーズは、そうしたエピソードを縫い合わせていく体験であり、町の記憶と出会いながら展開する、特殊な時空旅行となるでしょう。

参加アーティストプロフィール



Photo by 大久保 至

枝 史織 Shiori Eda

1983年東京生まれ。東京藝術大学大学院修了。2004年より東京藝術大学絵画科にて油画を専攻し、在学中に久米賞(2005年)、安宅賞(2006年)、サロン・ド・プランタン賞(2008年)を受賞。同大学院での修学中にO氏記念賞(2008年)を受賞。修了後、「丸の内アートワード」にて天野太郎賞を受賞(2010年)。「高島屋巡回展“美の予感”」(2015年、東京)、「枝 史織 -自然、人、不自然」(2014年、東京)、「Young Art Taipei」(2013年、台北)ほか、個展、グループ展など多数。



Photo by 佐藤 類

大友良英 Yoshihide Otomo

ギタリスト、ターンテーブル奏者、作曲家。1959年横浜生まれ。実験的な音楽からジャズやポップスの領域まで、多種多様な作風と活動で大きな注目を集める。映画やテレビの劇伴作曲のほか、近年は「アンサンブルズ」の名のもと様々な人たちとのコラボレーションを軸に展示作品や特殊形態のコンサート、一般参加型のプロジェクトにも力をいれている。2012年、プロジェクトFUKUSHIMA!の活動で芸術選奨文部科学大臣賞芸術振興部門を受賞。2013年には「あまちゃん」の音楽でレコード大賞作曲賞他数多くの賞を受賞。2014年国際交流基金とともにアンサンブルズ・アジアを立ち上げアジアの音楽家のネットワーク作りにも奔走。



Ensembles 2010 共振 第7室/2010年
水戸芸術館
Photo by 下道基行



quartets/2008年
山口情報芸術センター [YCAM]
写真提供: 山口情報芸術センター [YCAM]
Photo by 丸尾隆一 (YCAM)

参加アーティストプロフィール

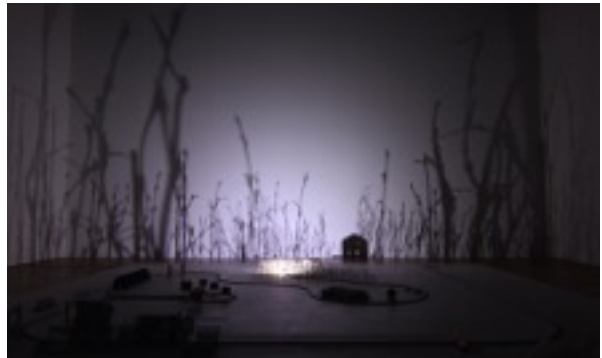


クワクボリョウタ Ryota Kuwakubo

アーティスト、情報科学芸術大学院大学准教授。1998年に明和電機との共作「ビットマン」でエレクトロニクスを使用した作品制作活動を開始し「デバイス・アート」とも呼ばれる独自のスタイルを生み出した。その代表作に「ビデオバルブ」「PLX」や、Sony CSLに開発参加した「ブロックジャム」「ニコダマ」などがある。2010年発表の「10番目の感傷(点・線・面)」以降は、光と影を用いて観る人自身の記憶に働きかけ、内面で体験を紡ぎ出すようなインスタレーション作品を中心に制作。サイト・スペシフィックなバージョンとして「LOST」シリーズを国内外で制作している。



10番目の感傷(点・線・面)/2010年
NTTインターコミュニケーション・センター [ICC]
写真提供: NTTインターコミュニケーション・センター [ICC]
Photo by 木奥恵三



LOST #7/2012年



蓮沼執太 Shuta Hasunuma

1983年東京生まれ。音楽作品のリリース、蓮沼執太フィルを組織して国内外でのコンサート公演、映画、舞台芸術、音楽プロデュースなど領域横断的表現を多数制作する。また近年では、作曲という手法を様々なメディアに応用し、映像、サウンド、立体、インスタレーションを発表している。2014年はアジア・カルチュラル・カウンシル(ACC)の招聘によりニューヨークに滞在。主な個展に「作曲的 | compositions - space, time and architecture」(2015年、青森)、「知恵の処方 | Prescription for Coactivity」(2015年、東京)など。出版に「時が奏でる | Time plays - and so do we.」(2014年、CDレコード)、『音楽からとんでみる』(2014年、書籍)など。



SINDEE -installation view-/2013年
Photo by 後藤武浩



作曲: ニューフィル/2014年
神奈川芸術劇場 (KAAT) ホール
Photo by 後藤武浩

プログラム内容

////////////////////////////////////

ベップ・秘密のナイトダンスツアー

町を劇場に。圧倒的な身体とダンスで誘う、
不思議で妖しいベップの夜

◎開催日時 毎週金・土

および7月19日(日)／8月13日(木)／9月20日(日)、21日(月祝)、22日(火祝)
20:00～21:30

◎会場 別府市中心市街地各所

◎集合場所 JR別府駅構内総合インフォメーションセンター

◎料金 中学生以上 前売券 1,500円／当日券 2,000円、小学生 500円(未就学児無料)

◎定員 各回50名(要予約)

◎プログラムディレクター 佐東範一

◎制作 横山恭子(オフィスケイワイ)、神前沙織(JCDN)

※作品はツアー参加者のみ鑑賞可能です。 ※定員になり次第締め切りとなります。参加日のご予約はお早めをお願いします。

※詳しい日程、アーティストはWebサイトにて公開しています。

※プログラムの性質上、手すりのない階段や薄暗い屋内を歩く行程が予定されています。予めご了承ください。



商店街を舞台にしたMonochrome Circusの公演(2008年)

別府の町に染みついた空気と身体の気配が
混じり合う秘密のダンスツアーです。フェ
スティバル開催中、週替わりで会場もパ
フォーマーも異なるダンスが繰り広げられ
ます。どこへ行くのか知らされないまま集
められた観客は、案内人に誘われ、町のあ

ちこちでダンスやパフォーマンスに出会
います。出演するのは、国内外で活躍するダ
ンサーたち。さらにアジア各国からも新進
気鋭のダンサーが加わり、夜の別府の町
が、妖しくも魅惑の劇場へと変容します。

参加アーティストプロフィール



Abe "M" ARIA

高校在学中創作ダンス部にて踊り始める。その後様々な舞踏家・ダンサーのワークショップへの参加を経て、即興で踊ることを主体とした独自の稽古を開始。主な活動としてはソロ公演やミュージシャンとのライブを行う他、国内外のフェスティバルなどにも多数参加している。また活動当初より路上で踊り続け、劇場の枠にとらわれず、様々な観客の反応の中に身を置くことを心がけてきた。"暴力的な癒し系"などと言われたりも…。



Photo by 平野愛

北村成美 Shigemi Kitamura

振付家・ダンサー。通称、なにわのコリオグラファー・しげやん。「生きる喜びと痛みを謳歌するたくましいダンス」をモットーに、振付家・ダンサーとして国内外で精力的に活動。別府現代芸術フェスティバル2009「混浴温泉世界」「オープンルーム」、京都芸術センター「Dance 4 All」など、各地で大型コミュニティダンス作品を発表。学校・福祉施設はもちろん、居酒屋、ご家庭の居間、電車、スーパーマーケットなど、いつでもどこでも誰とでも踊ることがライフワーク。平成15年度大阪舞台芸術新人賞、平成22年度滋賀県文化奨励賞を受賞。一般財団法人地域創造公共ホールダンス活性化支援事業登録アーティスト。



Photo by 谷康弘

吟子 Ginko

ダンサー・演出家、長井江里奈のソロ名義。ディスコクラシックと歌謡曲をこよなく愛し、お客様と一緒に踊るのが至上の喜び。口癖は「みんな、踊ればいいのに」。

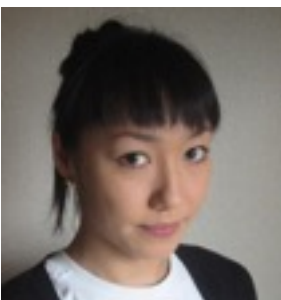


Photo by 高木伸俊

黒田育世 Ikuyo Kuroda

BATIK主宰、振付家・ダンサー。6歳よりクラシック・バレエをはじめる。谷 桃子バレエ団に所属しながら渡英、コンテンポラリーダンスを学ぶ。2000年より伊藤キム+輝く未来で活動。2002年にBATIKを設立。カンパニーでの活動に加え、飴屋法水、古川日出男、笠井 勲、野田秀樹など様々なアーティストとのクリエイションにも参加。映画『告白』(中島哲也監督/2010年)への出演も話題となった。



The NOBEO

身体に金粉をまといパフォーマンスを行なう金色のダンス“金粉ショー”。「The NOBEO」は、70年代～80年代にかけ、各地の温泉旅館やキャバレーなどで行なわれていた金粉ショーを水野立子、佐東範一(元白虎社)の稽古指導のもと、別府現代芸術フェスティバル2012「混浴温泉世界」を機に復刻させた、男女3名で構成された金粉ショーチーム。

参加アーティストプロフィール



鈴木ユキオ Yukio Suzuki

「YUKIO SUZUKI Projects」代表／振付家・ダンサー。世界30都市を超える地域で活動を展開し、しなやかで繊細に、且つ空間からはみだすような強靱な身体・ダンスは、多くの観客を魅了している。また、室伏 鴻、中村恩恵の作品出演やMV出演、ミュージシャンとの共同制作やワークショップなど、活動は多岐に渡る。2008年にトヨタコレオグラフィアワードで「次代を担う振付家賞(グランプリ)」を受賞。2012年フランス・パリ市立劇場「Danse Elargie」では10組のファイナリストに選ばれた。



東野祥子 Yoko Higashino

振付家・ダンサー。2000年より「Dance Company BABY-Q」を主宰。舞台芸術からオルタナティブ・サブカルチャー、音楽などのシーンにて数々のスケールの大きな作品を発表。国内外の劇場やフェスティバル、野外やギャラリー、ライブハウスなどにて上演を繰り返す。ソロダンサーとしても即興ミュージシャンや映像作家、美術家などとセッションを展開する。ダンスワークショップなどでは人材育成を行う他、学校教育プログラムでも指導を行う。また、「HE?XION!」名義にて洋服デザインや「HE?XION!TAPES」ではカジワラトシオとともに音楽レーベルとしてもCDリリースやイベント企画等の活動を行う。2015年、ANTIBODIES Collective を立ち上げる。



Photo by Sajik Kim

Monochrome Circus

「身体をめぐる／身体との対話」をテーマに国内外で活動を展開するコンテンポラリーダンス・カンパニー。主宰・坂本公成。主なレパートリー作品に「掌編ダンス集」、海外振付家による3作品、日本-フィンランド共同製作プログラム「HAIGAFURU」(2012年)など。一般のコミュニティを対象とした活動の代表作として「ダンサーを探せ!!」(初演：別府現代芸術フェスティバル2009「混浴温泉世界」)。企業や学校などでのワークショップ、指導も多数行う。一般財団法人地域創造「公共ホール現代ダンス活性化事業」登録アーティスト。



yummydance

甘味で珍味でスパイシー！な女4人の“おいしいダンス”カンパニー。愛媛県松山を拠点に、国内ツアーや海外フェスなど多くの舞台で作品を上演。メンバー全員が振付家というスタイルで、梓にはまらないパフォーマンスは各地で話題を呼ぶ。トウヤマタケオ楽団との『手のひらからマウンテン』はDVDにて好評発売中。昨年、結成15周年「狂喜の沙汰祭り」開催。最新作はミュージシャン中ムラサトコと共に制作した「女(め)ぐるぐる」。

MuDA

プロフィールP14参照

ベップ・秘密のナイトダンスツアー 公演スケジュール

◎開催日時 毎週金・土

および7月19日(日)/8月13日(木)/9月20日(日)、21日(月祝)、22日(火祝)

20:00~21:30

A: 7月18日(土)/19日(日)

鈴木ユキオ、大橋可也&ダンサーズ、未来.Co

B: 7月24日(金)/25日(土)

黒田育世、村田正樹、ロスホコス

C: 7月31日(金)/8月1日(土)

東野祥子、かえるP、藤條虫丸&阿羅漢ファミリー

D: 8月7日(金)/8日(土)

吟子、Nobuyoshi Asai+PIERRE MIROIR、米田沙織

E: 8月13日(木)/14日(金)/15日(土)

赤丸急上昇、ザ・プレミアム・ワルツ(酒井直之、橋本迅矢)、中西レモン

F: 8月21日(金)/22日(土)

MuDA、横山彰乃【東京ELECTROCK STAIRS】、吉福敦子

G: 8月28日(金)/29日(土)

Monochrome Circus(坂本公成、森 裕子、合田有紀、野村香子、渡邊 尚)

H: 9月4日(金)/5日(土)

Abe "M" ARIA、コンタクト・インプロビゼーショングループ C.I.co.、大東京舞踊団

I: 9月11日(金)/12日(土)

The NOBEO、~ (チルダ)、諸岡美里【テテルホテル】

J: 9月18日(金)/19日(土)/20日(日)

yummydance、あうんともことお座敷仲間たち、素我螺部、中間アヤカ

K: 9月21日(月祝)/22日(火祝)

北村成美、ガダニ企画、ごとうゆう、Luminous Bullet

スペシャル最終週: 9月25日(金)/26日(土)

出演アーティストは追って公開

プログラム内容

////////////////////////////////////

永久別府劇場・恐怖の館

アーティストが生み出すお化け屋敷！ 恐怖と不思議の空間を体験せよ

◎開催日時／参加アーティスト

毎週木・金・土・日曜および祝日(8月20日(木)、21日(金)／9月10日(木)は展示・演出入れ替えのため休み)

※開館時間はWebサイトをご確認ください。

[第1期] 7月18日(土) ～8月16日(日) **ANTIBODIES Collective**

[第2期] 8月22日(土) ～9月6日(日) **MuDA**

[第3期] 9月11日(金) ～9月27日(日) **福岡恐いもの研究会**

◎会場 永久別府劇場(別府市北浜1-1-12)

◎料金 500 円(予約不要／未就学児入場不可)

◎プログラムディレクター 佐東範一 ◎制作 横山恭子(オフィスケイワイ)、神前沙織(JCDN)

※プログラムの性質上、手すりのない階段や薄暗い屋内を歩く行程が予定されています。予めご了承ください。



会場となる永久別府劇場

元ストリップ劇場の「永久別府劇場」を会場に、現代美術家や照明デザイナー、システムデザイナー、パフォーマーらがつくるお化け屋敷。フェスティバル開催中、3つのアーティスト集団が次々に恐怖と不思議の空間を演出し、小学生から大人まで楽しめる未だかつてない新しいお化け屋敷を、

別府の町に出現させます。オープニングとなる第1期は「混浴温泉世界2012」にて、商店街全体を劇場化した「楠銀天街劇場」で話題を呼んだ東野祥子(ダンス)×カジワラトシオ(音楽)×OLEO(美術)などによる新しいユニットANTIBODIES Collectiveが手掛けます。

参加アーティストプロフィール

【第1期】 7月18日(土) ~ 8月16日(日)



ANTIBODIES Collective

略してANTIBO(アンチボ)。様々な鍛錬や境界がダイナミックに関わり合う「インターディシプリナリー」なコラボレーションの形態を発展させるスペシャリストの集合体。それぞれのリサーチと実験による蓄積はパフォーマンス・イベントやコミュニティー・ワークショップ、インスタレーション、出版物などへと結実しながら市民社会や教育の現場に貢献する。2015年、パフォーマンス・アーティストの東野祥子とカジワラトシオによって設立。2000年よりアジアや南米地域を含む国内外での公演活動が続け、地域活性化事業に関わってきた「DanceCompany Baby-Q」を母体としている。

演出・振付=東野祥子/演出・音楽=カジワラトシオ/美術=OLEO/映像=斎藤洋平
照明=筆谷亮也/特殊美術=古館 健/ダンサー=ケンジルピエン/衣装=ペーどろリーの

【第2期】 8月22日(土) ~ 9月6日(日)



Photo by Koji Tsujimura

MuDA

2010年、ダンサー・振付家・演出家のQUICKを中心に、作曲家の山中 透、美術家の井上信太ら、各方面で活躍する、ジャンルや年代の異なるアーティストが集まり、京都を拠点に結成されたハイパーパフォーマンスグループ。宇宙のリズム＝「ぶつかることから始まる」、いのちのリズム＝「倒れたら立ち上がる」等、生命の振起活動を模索し、カタチに起こした、他者や物体、大地と常に衝突する、MuDA独自の身体運動を軸に作品を展開。生命、身体、負荷、儀式、宇宙といった普遍的なテーマを基に、ダンス、音楽、美術、映像等、多様なメディアを使用した公演、展示を各地で行う。

【第3期】 9月11日(金) ~ 9月27日(日)



福岡怖いものの研究会

世の中に溢れる様々な「怖い」を調べて、より恐がる為に、演出家の五味伸之が結成する。演劇お化け屋敷「劇コワ!」を主に、怖いもの勉強会等を行う。大分県日田市の「ひた演劇祭」ではキャストを公募し、10代~60代までの幅広い年齢層の参加者と共に、自分たちの「こわい」体験からオリジナルのお化け屋敷を創作し好評を得る。2014年、日本三大奇書作家の「夢野久作」を題材としたお化け屋敷「劇コワ! 夢野久作全集」が公益財団法人福岡市文化芸術振興財団ステップアップ事業に採択された。

プログラム内容

////////////////////////////////////

わくわく混浴デパートメント

毎日どこかで何かが起こる！ デパート全体を舞台にしたライブ型展覧会

- ◎会期 7月18日(土)～9月27日(日)(8月26日(水)、9月9日(水)は休み)
- ◎開場時間 10:00～19:00
- ◎会場 トキハ別府店(別府市北浜2-9-1)
- ◎料金 無料(予約不要)



上段：会場となるトキハ別府店 下段：2009年わくわく混浴アパートメントの様子

デパート全体を使った若手作家による展覧会。作品展示はもちろん、ライブペインティングやパフォーマンスなど、常に何かが起こり続けるライブ感溢れる多数のイベント

を展開。「混浴温泉世界2009」の人気企画「わくわく混浴アパートメント」がスケールアップして別府に帰ってきます。

参加アーティストプロフィール

◎参加アーティスト／コーディネーター



勝 正光 Masamitsu Katsu

1981年大阪生まれ。画家。2009年「わくわく混浴アパートメント」参加を機に会場となった清島アパートに移り住み、地域に浸透した上で作品発表を続ける。現在、清島アパート在住6年目、別府市子ども会育成会連合会夏休み児童絵画作品コンクール 審査委員長、別府路地裏の地域通貨「湯路(ゆ〜ろ)」発行アチチ中央銀行 第11代総裁、別府てんてく食べあるきまちあるきガイド、別府やよい天狗通りスタジオ風穴 店長。2006年「GEISAI #10」銅賞、佐藤可土和賞、電通賞受賞。



遠藤 一郎 Ichiro Endo

1979年静岡生まれ。未来へ号ドライバー。2006年より「未来へ号シリーズ」開始。車体に「未来へ」と描かれたバスに乗って車上生活をしながら全国を行脚する。各地で夢を描いた連風をあげる「未来龍大空風」。日本列島をキャンバスにメッセージを描く「RAINBOW JAPAN」。その他、未来美術専門学校。DJじゃみへんさん。island JAPANプロデューサー。



豚星 なつみ Pigstar Natsumi

1980年大分生まれ。由布院在住、象書家。豚が大好きで筆を使って文字の意味や象(カタチ)をオリジナルの書体で文字やぶたを描く。2006年湯布院映画祭ポスターデザインを手がけその後、湯布院と関わる。2009年から清島アパートに住む。「豚物産展」「わくわくプロジェクト」など他多数イベントやワークショップなどを行い、看板やロゴなどを手掛ける。東勝吉賞水彩画公募展「陽はまた昇る-83歳からの出発」アートディレクター。ゆふいん風和里2F ギャラリー&アトリエを運営。

◎参加アーティスト (2015年6月1日現在/90名)

浅井真至 荒木宣男 Antenna 池田ひとみ 伊藤 悠 一般社団法人 九州サブカルチャー連盟Cool Japan おおいた
いるか姫 岩佐まゆみ & 別府青山・別府翔青の高校生たち イワモトジロウ 上田 恵美子 上田 珠真子 紵 紗伎
白杵焼プロジェクト NPO法人 別府八湯温泉道名人会 えふみ 遠藤一郎 大澤寅雄 大澤希林 おかかおり 奥平 聡
小野 愛 ONO YUMIKO 小野雄一 海野貴彦 かいゆき KAZUHIRO HAKATA 勝 正光 加藤笑平 加茂 昂
木下賢也 木村奈緒 空間ベインター芳賀健太 國吉 匠 梶あすみ 幸田千依 小枝 瞳 コタケマン 小林あずさ
小森文雄 さばみそちゃん さめしまことえ さるよし 重田美月 篠崎 理一郎 実験舞踏ムダイ 菅 英二 杉原信幸
関川航平 高見 剛 武田 力 タナカヤスアキ 田辺美帆 旅する服屋さん chami* 手塚夏子
都市商業研究所 feat. 昭和なスーパーめぐり × デパート通信 富安由真 豊田亜美 仲田 恵利花 中村 留津子 中村良司
nelco 信長 八雄 はまぐちさくらこ 林 加奈子 ひさつねあゆみ 豚星なつみ 日野 禎 平川 渚 瓶ビール班長
藤林 悠 眞島竜男 松尾常巳 松尾晴代 松下 徹 まつばらかおり (supernormal) madoka.fu2yuan2
Mark trusctto 水川千春 みなみりょうへい 宮本初音 村方 光沙子 山下陽光 山田はじめ 山中カメラ 山野勇氣
unitmaker 吉永ジェンダー ライスボール山本

プログラム内容

////////////////////////////////////

KASHIMA 2015 BEPPU ARTIST IN RESIDENCE

- ◎会期 7月18日(土)～9月27日(日)
※定休日 火・水 (ただし9月22日(火祝)、23日(水祝)はオープン)
- ◎開場時間 11:00～18:00(入場は17:30まで)
- ◎会場 富士屋Gallery ^{はなやも}一也百(別府市鉄輪1組)
- ◎料金 300円
- ◎プログラムディレクター キース・ウィットル

- ◎主催 NPO法人 BEPPU PROJECT
- ◎共催 別府現代芸術フェスティバル「混浴温泉世界」実行委員会
- ◎助成 平成27年度文化庁 文化芸術の海外発信拠点形成事業



会場となる富士屋Gallery 一也百

海外からのアーティスト・イン・レジデンスも盛んな別府。湯治文化が今なお残る
^{かなわ}鉄輪地区ならではの滞在形態「^{かしま}貸間」＝湯治旅館に、海外のアーティスト2組が1ヶ

月程度滞在し、この地域の記憶を紡ぎ生まれた新作を発表します。

参加アーティストプロフィール



アダム・チョズコ Adam Chodsko

1965年、ロンドン生まれ。マンチェスター大学、ロンドンのゴールドスミス・カレッジで学ぶ。2002年、ポール・ハムリン・ファウンデーションと、ニューヨークのファウンデーション・フォー・コンテンポラリー・アーツから賞を授与され、2007年には、カンタベリーのケント大学映像学科におけるAHRC（アーツ・アンド・ヒューマニティーズ・リサーチ・カウンシル）研究フェローシップを獲得した。ドローイング、立体作品、パフォーマンスから映像作品に至るまで、多岐にわたって作品を手掛け、自身をとりまく環境を利用しながら、しばしば鑑賞者を惹きつけて巻きこむような手法をとる。その作品の多くは、結果の見えない、予測不能な、偶然の要素を表出している。



Because... / 2013年



Ghost / 2010年



スタパ・ビズワズ SUTAPA BISWAS

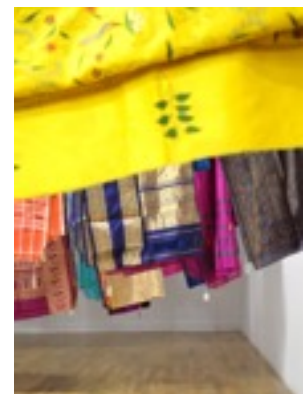
1962年、インド生まれ。幼い頃よりロンドンで育つ。イギリスのリーズ大学、スレイド・スクール・オブ・アート、ロイヤル・カレッジ・オブ・アートで学ぶ。テート・モダン(イギリス)、ハバナ・ビエンナーレ、イェール大学アートギャラリー、ニューバーガー美術館(ニューヨーク)等で、国際的に作品を発表している。



Time Flies / 2014 - 2015年



Birdsong / 2004年



Flights of Passage / 2014年

会期中のイベント

////////////////////////////////////

会期中、さまざまなイベントが開催されます。最新情報はWebサイトをご覧ください。

記念シンポジウム「世界は不思議に満ちている」

◎日時 7月18日(土)10:00～ ◎会場 別府ブルーバード会館(別府市北浜1-2-12)

大友良英ライブ

◎日時 9月5日(土)時間未定 ◎会場・料金 近日Webサイトにて公開

混浴温泉世界カフェトーク

◎日時 9月6日(日)13:00～15:30 ◎会場 platform03 ぶらさん(別府市楠町4-8)
◎ゲスト 開沼 博(社会学者)、大友良英 ◎料金 1000円(ドリンク代含む)

フィナーレイベント 山中カメラによるパフォーマンス

◎日時 9月27日(日)18:00～ ◎会場 トキハ別府店(別府市北浜2-9-1) ◎料金 無料
※雨天決行

同時期開催のベップ・アート・マンスについて

////////////////////////////////////

市民文化祭「ベップ・アート・マンス2015」

「ベップ・アート・マンス」は、毎年別府市内で開催される、文化芸術にまつわる活動を幅広く紹介する市民文化祭月間です。規模やジャンルに関わらず、「ふだんの創作活動の発表の場がほしいな」という市民誰もが、自分の考案したプログラムで参加できます。

プログラム会場は、共同温泉の2階にある公民館や、カフェの一角、空きスペースをリノベーションしたギャラリーなど、別府市内に点在。毎日必ずどこかで催されるプログラムを巡ることで、別府の町全体を楽しむことができます。2010年に始まり6回目の今年は「混浴温泉世界2015」と同時開催。71の団体・個人による88のプログラムを予定しています。

「ベップ・アート・マンス」の様子



別府駅を舞台にしたフラダンスの公演



竹細工づくりのワークショップ



食をテーマにしたイベントも開催

◎会期 7月18日(土)～9月27日(日)

◎会場 大分県別府市内各所

◎時間・料金 プログラムにより異なる(無料～3,500円程度)

◎主催 別府現代芸術フェスティバル「混浴温泉世界」実行委員会

※個別のプログラムの情報は、パンフレットおよびWebサイトにてご確認ください。

Webサイト <http://www.bepputartmonth.com>

※JR別府駅構内総合インフォメーションセンター 7月11日(土)～9月27日(日) 会期中無休

同時期に別府市で開催されるプログラム

////////////////////////////////////

BEPPU PROJECT 2015

2005年に活動を始めたBEPPU PROJECTの10周年を記念して開催される展覧会。

これまでまちなかに蓄積してきた作品と本展のための新作をあわせて紹介します。

◎会期 7月18日(土)～9月27日(日) ※定休日は各施設に準ずる

◎会場 別府市中心市街地各所

◎参加アーティスト *印は新作

浅井裕介、アルテラジオ、マテー・アンドラス・ヴォグリンキク*、大平 由香理*、草本利枝*、
国本泰英、アイリ・ザング、アガット・ドゥ・バイアンクール、HITOTZUKI、
廣瀬智央(宿泊のみ)、藤本隆行*、ラニ・マエストロ、マイケル・リン

◎主催 NPO法人 BEPPU PROJECT

◎共催 別府現代芸術フェスティバル「混浴温泉世界」実行委員会

◎助成 平成27年度 文化庁 優れた現代美術の海外発信促進事業



HITOTZUKIによる海と湯けむりをイメージした壁画



浅井裕介によるトキハ別府店屋上に描かれた巨大絵画



国本泰英による群像図



大平 由香理は共同温泉の壁に新作を発表

同時期に大分県内で開催されるアートイベント

////////////////////////////////////

おおいたトイレナーレ2015

※大分市中心市街地各所

大分市中心市街地のトイレのみを舞台、テーマにしたアートプロジェクト。屋外の公共トイレ、デパートのトイレ、街の奥深くで営業する店舗内・個室トイレなど誰もが使うトイレで、16組のアーティストが独自の世界観を展開します。

◎会期 7月18日(土)～9月23日(水祝)

※時間・定休日は各会場に準ずる。

※7月18日(土)にオープニングイベントを開催。

◎参加アーティスト

上田 假奈代、川崎泰史、コンタクト・ゴンゾ、SUIKO、高山 明(Port B) | 小野正嗣 | 林 立騎(Port 観光リサーチセンター) | チェルフィッチュ、トーチカ、ナデガタ・インスタント・パーティー | 西山 美なコ | 笠原美希 | 春名祐麻、藤 浩志、藤本隆行、真島竜男、松蔭浩之、宮崎 勇次郎、目、安野太郎

◎主催 おおいたトイレナーレ実行委員会

◎協力 別府現代芸術フェスティバル「混浴温泉世界」実行委員会



西山 美なコ | 笠原美希 | 春名祐麻 「メルティング・ドリーム」



トーチカ 「トイレのラクガキ」

おおいたトレインナーレ

※大分県内各所

大分県内各地で開催される、アートと鉄道を融合させたプロジェクト。大分県在住の絵本作家「ザ・キャビンカンパニー」とのコラボレーションによる列車のラッピングや絵本型スタンプラリーなど鉄道の旅がもっと楽しくなる企画がたくさん。

◎会期 7月5日(日)～11月29日(日)

◎場所 大分県内各所

◎参加アーティスト ザ・キャビンカンパニー

◎主催 JR九州大分支社



国東半島アート体験

※国東市、豊後高田市

2014年秋に開催された「国東半島芸術祭」。アーティストが制作した作品は、地域住民によって大切に守られています。ガイドブック「ARTrip大分」を片手に作品をめぐってみては。

◎アーティスト

豊後高田市=オノ・ヨーコ、チェ・ジョンファ、勅使川原 三郎、チームラボ

国東市=アントニー・ゴームリー、川俣 正、宮島達男



アントニー・ゴームリー 「ANOTHER TIME XX」

無料配布のガイドブック



「ARTrip大分」

別府、大分、国東半島、竹田、日田、湯布院の6つの地域や駅からはじまる、アートをめぐる旅と出会い。

大分県内で行われている地域の個性を活かした取り組みや、この夏開催される多彩なイベントをご紹介しますガイドブックを無料で配布します。「混浴温泉世界」とあわせて、大分県内で地域と人の魅力にふれる旅をお楽しみください。

◎B5サイズ

◎144ページ

◎発行日 2015年6月18日(予定)

◎発行部数 15,000部を全国にて配布

◎発行 大分県



表紙イメージ

関連商品



「Oita Made」

主原料を大分県産のものにこだわり、ここで暮す人々が想いを込めて作り上げた商品をご紹介します

「Oita Made(オオイタメイド)」は芸術祭のお土産にぴったり。どの商品も大量生産はできませんが、その分生産者の想いや土地の豊かさが詰まっています。商品販売のほか、生産者の想いや土地の魅力を伝えるカタログも無料配布しています。

Webサイト <http://oitamade.asia>

◎店舗情報

platform02 『Oita Made Shop』

住所 別府市元町6-21(別府銀座商店街内)

時間 11:00~18:00 ※火曜定休(祝日は営業)

電話 0977-75-8413



組織

◎実行委員会参画団体

大分県、別府市、公益財団法人 大分県芸術文化スポーツ振興財団、公益社団法人 ツーリズムおおいた、一般社団法人 別府市観光協会、別府商工会議所、大分経済同友会、別府市商店街連合会、大分大学、大分県立芸術文化短期大学、別府溝部学園短期大学、九州旅客鉄道株式会社 別府駅、JTB九州 大分支店、大分合同新聞社、NPO法人 別府八湯トラスト、NPO法人 ハットウ・オンパク、NPO法人 鉄輪湯けむり倶楽部、NPO法人 アートNPOリンク、NPO法人 Japan Contemporary Dance Network、NPO法人 BEPPU PROJECT

◎実行委員会監事 別府市旅館ホテル組合連合会、別府大学

◎実行委員長 中山欽吾(大分県立芸術文化短期大学 学長)

総合プロデューサー



山出 淳也 Jun'ya Yamaide

NPO法人 BEPPU PROJECT 代表理事

1970年大分生まれ。PS1 インターナショナルスタジオプログラム参加(2000~01年)。文化庁在外研修員としてパリに滞在(2002~04年)。主な展覧会として「台北ビエンナーレ」台北市立美術館(2000-01年)、「GIFT OF HOPE」東京都現代美術館(2000-01年)、「Exposition collective」Palais de Tokyo(2002年)など多数。帰国後、地域や多様な団体との連携による国際展開を目指して、2005年にBEPPU PROJECTを立ち上げ現在にいたる。別府現代芸術フェスティバル「混浴温泉世界」総合プロデューサー(2009、2012、2015)。国東半島芸術祭 総合ディレクター(2014)。おおいたトリエンナーレ2015 総合ディレクター(2015)。平成20年度芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞(芸術振興部門)。

総合ディレクター



芹沢 高志 Takashi Serizawa

P3 art and environment 統括ディレクター

1951年東京生まれ。神戸大学数学科、横浜国立大学建築学科を卒業後、株式会社リジオナル・プランニング・チームで生態学的土地利用計画の研究に従事。その後、東京・四谷の禅寺、東長寺の新伽藍建設計画に参加したことから、89年に P3 art and environment を開設。99年までは東長寺境内地下の講堂をベースに、その後は場所を特定せずに、さまざまなアート、環境関係のプロジェクトを展開している。とかち国際現代アート展「デメテル」総合ディレクター(2002年)。アサヒ・アート・フェスティバル事務局長(2003年~)。横浜トリエンナーレ2005キュレーター。別府現代芸術フェスティバル「混浴温泉世界」総合ディレクター(2009年、2012年、2015年)。デザイン・クリエイティブセンター神戸(KIITO)センター長。さいたまトリエンナーレ2016のディレクターに就任。著書に『この惑星を遊動する』(岩波書店)、『月面からの眺め』(毎日新聞社)、『別府』(別府現代芸術フェスティバル「混浴温泉世界」実行委員会)など。訳書にバックミンスター・フラー『宇宙船地球号操縦マニュアル』(ちくま学芸文庫)、エリッヒ・ヤンツ『自己組織化する宇宙』(共訳：工作舎)などがある。

キュレーター



佐東 範一 Norikazu Sato

NPO法人Japan Contemporary Dance Network [JCDN] 代表

1960年北海道生まれ。1980~94年舞踏カンパニー「白虎社」にて舞踏手兼制作者として活動。96年より1年間NYのダンス・シアター・ワークショップ(DTW)にてアーツマネジメント研修。3年間の準備を経て、2001年4月NPO法人ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク(JCDN)設立。全国のアーティスト、主催者、評論家、企業、財団などダンスに関わる個人・団体のネットワーク型NPOとして、「踊りに行くぜ!!」開催、「ダンスファイル」製作、インターネットによるダンス公演・ワークショップ予約システム「ダンスリザーブ」運営、「コミュニティダンス」の普及、ワークショップ・公演のコーディネートなど、日本全国にてダンスと社会を結ぶための多くの活動を行っている。2011年の震災以降、「習いに行くぜ!東北へ!!」「三陸国際芸術祭」を開催。JCDN以外に、NPO法人 アートNPOリンク理事長、財団法人地域創造 公共ホール現代ダンス活性化事業チーフコーディネーターなど。

開催実績・目標

開催年	2009年	2012年	2015年
メインビジュアル			
プロデューサー／ディレクター	総合プロデューサー：山出淳也 総合ディレクター：芹沢高志 (アート部門ディレクター兼務) ダンス部門ディレクター：佐東範一 音楽部門ディレクター：日名子 英明	総合プロデューサー：山出淳也 総合ディレクター：芹沢高志 アート部門ディレクター：住友文彦 ダンス部門ディレクター：佐東範一	総合プロデューサー：山出淳也 総合ディレクター：芹沢高志 キュレーター：佐東範一
会期	2009年 4月11日(土)～6月14日(日) 全65日間	2012年 10月4日(土)～12月2日(日) 全58日間	2015年 7月18日(土)～9月27日(日) 全72日間
アーティスト	アデル・アブデスメッド、遠藤一郎、ホセイン・ゴルバ、インリン・オブ・ジョイトイ、北村成美、マイケル・リン、ラニ・マエストロ、室伏 鴻、大友良英、坂本公成、サルキス、ポリス・シャルマツツ、チャン・ヨンヘ重工業 他	シルバ・グプタ、東野祥子、廣瀬智央、アン・ヴェロニカ・ヤンセンズ、北村成美、黒田育世、大友良英、小沢剛、クリスチャン・マークレー、The NOBEO、チウ・ジョージェ、康本雅子 他	枝 史織、大友良英、クワクポリョウタ、蓮沼執太、北村成美、吟子、黒田育世、The NOBEO、鈴木ユキオ、東野祥子、Monochrome Circus、MuDA、勝正光、遠藤一郎、豚星 なつみ 他
予算	約6,000万円	約12,000万円	約8,500万円
集客数	約92,000人	117,348人 (ベップ・アート・マンス含めて 170,990人)	集客目標 30,000人 (ベップ・アート・マンス含めて 60,000人)
作品写真	 マイケル・リン「別府 04.11-06.14.09」 ジュリー・ニオシュ岩瀬多喜子「No Matter (入浴する女たち)」	 クリスチャン・マークレー「火と水」 東野祥子 楠銀天劇場「Void the fill」	

※おおいたトイレンナーレ2015

アクセス

////////////////////////////////////



東京から 飛行機とバス(約2時間30分) 羽田空港 → 飛行機[ANA/JAL/ソラシエ] → 大分空港 → バス[京浜東北バス エアライナー] → 別府駅前 約1時間30分 約50分 飛行機とバス(約2時間30分) 成田空港 → 飛行機[JetStar] → 大分空港 → バス[京浜東北バス エアライナー] → 別府駅前 約1時間30分 約50分 飛行機とバスとJR(約4時間) 羽田空港 → 飛行機[JAL] → 北九州空港 → バス[北九州空港線] → 小倉駅 → JR[特急ソニック号] → 別府駅 約1時間40分 約40分 約1時間20分 新幹線とJR(約6時間30分) 東京駅 → 新幹線[のぞみ] → 小倉駅 → JR[特急ソニック号] → 別府駅 約5時間 約1時間20分 バス(約16時間) 東京駅八重洲口 → 高速バス[東武バス] → 徳山駅前 → 高速バス[別府ゆかり号] → 別府北浜 約12時間 約4時間 愛知から 飛行機とバス(約2時間) 中部国際空港 → 飛行機[ANA/JAL] → 大分空港 → バス[京浜東北バス エアライナー] → 別府駅前 約1時間20分 約50分 新幹線とJR(約4時間30分) 名古屋駅 → 新幹線[のぞみ] → 小倉駅 → JR[特急ソニック号] → 別府駅 約3時間 約1時間20分 大阪から 飛行機とバス(約2時間) 大阪国際空港(伊丹空港) → 飛行機[ANA/JAL/JAL] → 大分空港 → バス[京浜東北バス エアライナー] → 別府駅前 約1時間 約50分 飛行機とバス(約2時間) 関西国際空港 → 飛行機[JetStar] → 大分空港 → バス[京浜東北バス エアライナー] → 別府駅前 約1時間30分 約50分 新幹線とJR(約4時間) 新大阪駅 → 新幹線[のぞみ] → 小倉駅 → JR[特急ソニック号] → 別府駅 約2時間30分 約1時間20分 バス(約16時間) 大阪駅前(地下鉄東梅田駅) → 高速バス[500円特号] → 別府北浜 約6時間 フェリー(約1日5時間50分) 大阪港 → フェリー[あさひ丸] → 別府国府観光港	福岡から JR(約2時間) 博多駅 → JR[特急ソニック号] → 別府駅 バス(約2時間40分) 博多バスターミナル → 高速バス[とよのくに号] → 別府北浜 熊本から JR(約3時間) 熊本駅 → JR[九州新幹線] → 別府駅 宮崎から JR(約3時間15分) 宮崎駅 → JR[特急にぎり号] → 別府駅 長崎から バス(約4時間) 長崎駅前交通会館 → 高速バス[サンライズ号] → 別府北浜 佐賀から JR(約3時間) 佐賀駅 → JR[特急みどり号] → 博多駅 → JR[特急ソニック号] → 別府駅 約40分 約2時間 飛行機によるアクセス ・最寄り空港は「大分空港」ですが、「福岡空港」や「北九州空港」からもアクセスできます。 ・大分空港から別府市中心市街地までは車で約15分です。 ・大分空港からの移動には、空港連絡バス「エアライナー」が便利です。 JRによるアクセス ・最寄り駅はJR国府駅「別府駅」です。 フェリーによるアクセス ・最寄り港は大分・国府内港からのフェリーが停車する「別府国府観光港」です。 ・別府国府観光港から別府市中心市街地までは車で約10分です。 自動車によるアクセス ・最寄りの高速道路インターチェンジは、「大分自動車道-別府IC」です。 ・別府ICから別府市中心市街地までは車で約20分です。 高速バスによるアクセス ・以下に紹介する高速バスは大分市街地ですが、大分市から別府市中心市街地までは車で約10分、車で約30分です。 ◎ 熊本 → 大分 [約4時間] 高速バス[ゆまびこ号] ◎ 鹿児島 → 大分 [約7時間30分] 高速バス[ゆまびこ号] ◎ 名古屋 → 大分 [約11時間30分] 高速バス[ゆまびこ号]
--	---